

交通安全
宣言都市
青少年愛護

かつやま

市 広 報

発行人 福井県山内市長 山内 謙
編集 山内 謙
印刷 山内 謙

44年度一般会計予算

13億7757万円

施政方針 の要旨

1、財政再建 の実施状況

七月金利の安い(実質四分以下)政府資金
五億円を借入して市中銀行の借入金を返し

は資金面で昨年
に比べて財政再建

昨年度から実施

四十四年度の事業予算を審議する
三月定例市議会は、三月十二日から開
かれ、慎重な審議の結果会期を一日延
長して二十七日に十三億七千七百五十
七万円の新年度一般会計予算など三十
二議案を原案通り可決しました。
本会議のはじめに行なわれた市長の
施政方針演説の要旨、新年度予算のあ
らまし一般質問などを紹介します。

昭和四十四年三月定例市会終わる

これを政府へ昭和五十四年までに計画的に
返済するようにしました。(四十三年度で
三千万円返済済み)その後昨年は予想外に
地方交付税などの収入がふえ、団体という
大事業を成功裡に終えつゝ、建設工事費で
四千五百万円の追加事業ができたほか、特
別交付税と普通交付税追加などの収入増四
千百万円は、財政積立金として繰り越し四
十四年度の建設事業にあてるなど再建計画
が予想以上に促進されました。このほか行
政の合理化も昨年度中に二十六名の職員数
の減、ゴミ収集事業等の民間委託などを
と進みつつあります。とくに赤字の解消に
ついては当初の十三年間の計画よりも三、
四年早く解消するつもりで行財政の体質改
善、市民サービスの向上と計画的建設事業
の実施など財政再建に当たっての三原則、

財政再建下

44年度市予算の成立にあたって

勝山市長 山内 謙

減 税 860万円

公共料金 すえおき

建設事業 大巾に伸びる

財政再建第2年目の今年度予算がはたして
どのように組まれるか、私が財政再建にふみ
きるにあたって市民の皆さんに公約した ①
税金は上げない ②市民サービスは向上させ
る ③新規事業は計画通りやるという3つの
柱が予算の上でほんとうに具体化されるかど
うかは市民皆さんの大きな関心の的でした。
一部の人々からの「税金は高くなりサービス
は低くなり、新規事業は当分何も出来なくな
るのだ」という私の公約とはうらはらの宣
伝に対し、私は予算の数字の上でハッキリお
答えしなければならぬと思い、予算案をま
とめるまでの数カ月間、或は市の遠い将来に
ついて静かに想を練り、或は市政懇談会等
で皆さんの要望をきき歩き、又時には予算
数字のやりくりを骨身を削る思いをして
できたのが今年度の予算案でした。そして
3月定例市議会での真剣な討議を経て成立
した今年度予算は、新規事業を意欲的に
盛り込んで内容の充実したカッコのよい
予算になりました。私の公約した3つの
柱も予想以上にハッキリと盛り込ま
れました。市民各位の深いご理解と
今後のご協力をお願い申し上げます。

鳳越山特産の名山赤鬼山一萬餘山新入の通称である加越郡境、は
ことしから 1億2千万円5カ年計画で小原大幹線林道が開発され
自動車でも園境まで行ける日も近づきました。

の堅持に努力いたしてまいりました。

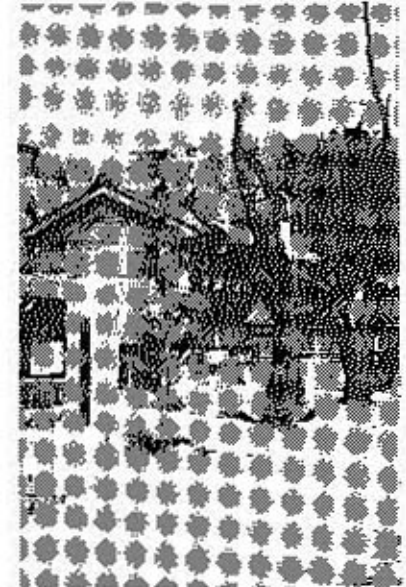
2、新年度予算

新年度の一般会計予算は十三億七千七百五十七万円で、収入面で特にいえることは住民税のうちの個人所得割の各種控除額が引き上げられたため八百六十万円の減額となるほか、給与所得者の場合今まで十回に支払われていた税が十二回に支払われることになり、最後の分は四十五年の収入となることにより、当市の場合市税の伸びが四・二パーセントと低いことです。これに反し地方交付税は四十二・一パーセントと伸びたこと、国保料金(水道料、授業料、国保料など)が削減されたことなど、二口三つで市民負担の軽減に寄るもたいしたことな特徴です。

支出面では、とくに消費的経費を節約し、道路、学校等の補修費は本市に増額する二万新規事業などの投資的経費を大きく伸ばすことに重点を置き、投資的経費は昨年度当初より八千二百四十万円、六十二・八パーセントの増えを遂げています。これにより、長期建設計画による建設事業を本市に進めたいと思えます。すなわち建設費は二億二千四百万円、このうち教育関係は一億九千九百五十万円、このうち教育関係は鹿谷小学校改築、中部中学校寄宿舎新築、成徳西幼稚園の改築、野河公民館新築などを計上し、その他民生、産業、消防費、かなり内容の充実した予算となりました。

(十) 説明は別項に掲載

道路問題としては地盤がくずれやすく、道路がという考えは、道路橋樑の修費、改良、舗装や修繕補修費五千二百五十一万円、昨年度当初の五〇%増額を計上しましたが、



改築がきまつた鹿谷小学校

三十二万坪の新しい市街地を築き、市域の画期的な拡大をはかりたいと思っております。

5、人口減少問題

人口の過剰過密の問題は全国的な大勢でいかなるものも阻止できない状況で、過疎地帯よりもむしろ過密地帯に深刻ななやみがあります。全国四十六市中二十六市が人口減少市であり、当市の場合も減ってはいるがこの辺で横ばいに入ろうとしており、これに対して色々と総合的に施策をねばりませぬ。

3、南部中学校と旧村部への保育所設置について

本年度内に更に追加補正で増額し二層道路を築きたい意向です。

南部中学校は大休設備、平泉寺、三室の三小学校の校下を学区として、四十五年度工事の予定を進めたいと思っております。

4、都市計画道路事業と二十一万坪の宅地造成の推進

保育所については、今年北保育所を改築しますが、村部の方でも交通事情も改善の方法も変わり、多くのご婦人が外に出て働けるようになってきたので、平泉寺保育所のような、民間の協力を活用方式による保育所を新設していきたいと思っております。

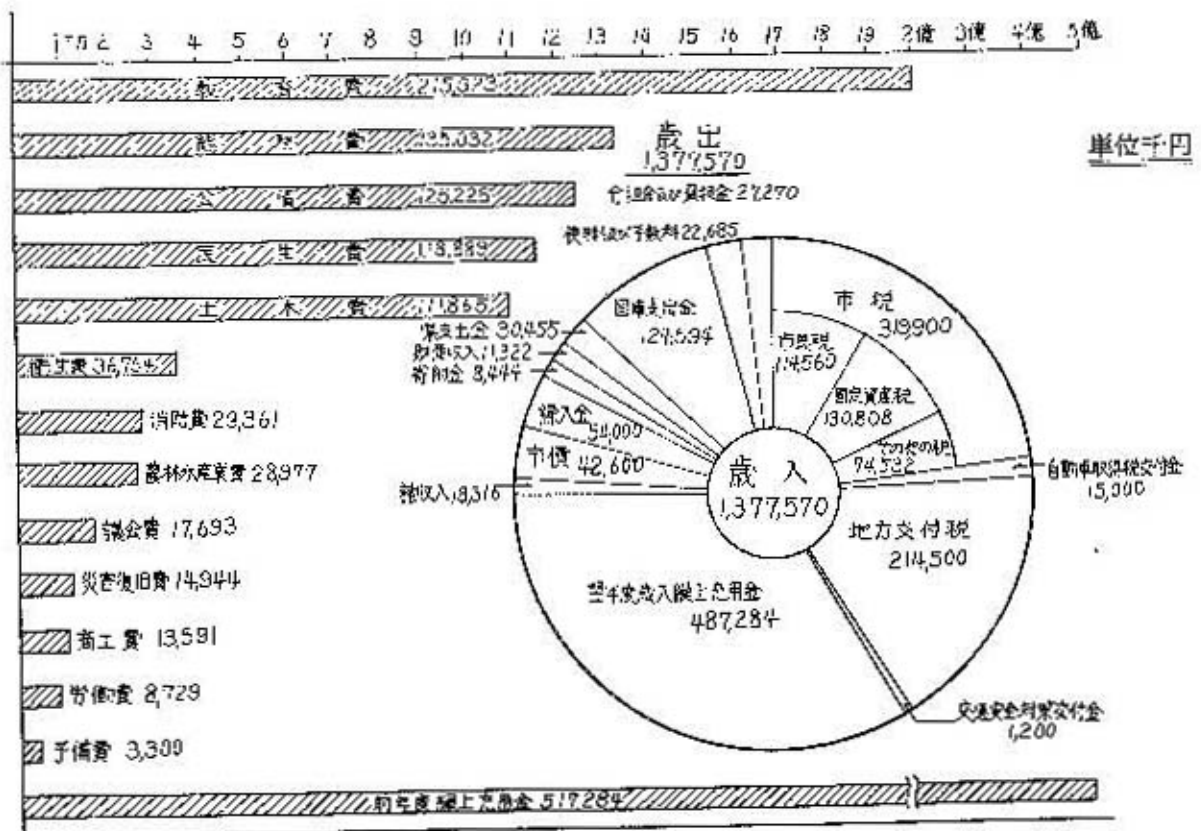
4、都市計画道路事業と二十一万坪の宅地造成の推進

道路問題は市街地の一番基礎となるので今まで市街地の山の方には問題がなかったが、この辺で郊外へ伸び、地域の拡大をはかるべく、道や県道が通行してもよろしく進めたいと思っております。北部二地区画整理事業は済んでおり、新年度からは南側と上段に着手したいと思っております。この二地区画整理により

5、人口減少問題

人口の過剰過密の問題は全国的な大勢でいかなるものも阻止できない状況で、過疎地帯よりもむしろ過密地帯に深刻ななやみがあります。全国四十六市中二十六市が人口減少市であり、当市の場合も減ってはいるがこの辺で横ばいに入ろうとしており、これに対して色々と総合的に施策をねばりませぬ。

昭和44年度 一般会計予算表



昭和三十九年度調査を今年度の予算に計上しております。昭和三十九年度調査を今年度の予算に計上しております。昭和三十九年度調査を今年度の予算に計上しております。

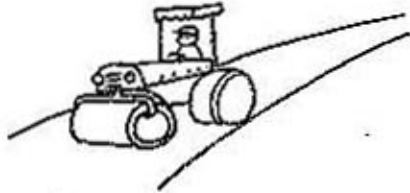
ことしの建設事業の主なもの

単位千円

ことしの一般会計予算15億7千7百54万円のなかで建設事業費は2億1千4百万円でその内訳は次の通りです。

町づくりのために 76,033

道路新設改良	37,678
水路 //	4,700
都市計画(公園水路)	27,955
ブルドーザー購入	4,500
ダンプトラック購入	1,200



教育振興のために 68,876



鹿谷小学校改築	30,248
学校プール建設	5,718
中部中学寄宿舎新築	19,230
野向公民館復旧	11,680
西幼稚園改造	2,000

交通安全施設に 1,200



ガードレール、カーブミラーなど

消防施設に 2,490

ポンプ車、小型ポンプ購入



生活をよりよくするため 18,520



レントゲン車購入	6,500
し尿処理場施設改造	1,100
北保育所改築	10,490
火葬場骨灰埋込場増設	190
児童遊園地遊具設置	240

産業の発展のために 18,238

市有林造成	9,541
土地改良事業補助	1,817
小原大幹線林道(25,000×0.1)	
負担金	2,500
水呑林道改良	2,000
雁ヶ原観光道路(舗装)	2,200
林道補助	180



失業対策事業に 6,868

災害復旧に 14,944

農地災害復旧	5,990
林道 //	5,789
土木 //	3,165

その他に 6,875

市民の恋

おたすね
本会議で会期が一日延長されたの市会となったそうですが、市長の購入などについて説明してください。

(男野町一林)



市議会会期延長の理由を

おこたえ

会期が一日延長されたのは新年度予算案などを審議する予算特別委員会での審議が長びいたためです。

このなかで意見の対立したのは百五十万円の公用車購入の件で市議会自治研クラブ(会員十一名)が「財政再建中なので自粛すべきだ」と反対したのに対し、もう一つの会派(十三人)が「公用車は購入後四年になるが走行距離は五万五千二百キロで、年内には七万キロを越し、ガソリンリットルに対する走行キロも約六キロに低下している。今後は修繕費も多くかかるとこれ以上持っているとかえって損になるので、この際、高く下取りされるうちに新しく買いかえた方が経済的ではないと賛成しました。

市長は会派の対立をさけるため少数派の意見を認めることとし備品購入費に計上していた百五十万円を予備費に組入れるよう原案を訂正しました。(注) 公用車は、さる四十年九月に購入、八月に車検があり、この経費約十万円がよりです。なお「外車を買う」ということだから反対した」という噂があるそうですが、全く誤って伝わったようです。(総務課長)

土木議員の四十四年度の予算で、道路研究費は、千九百餘圓に見て少ないのではないのか。地域研究のために道路整備に多少の費用をかけてもよいと思う。

市長の今年度の道路新設改修費は三千五百万円、昨年度より五割増となつており、千圓の七から見て必ずしも少くはない。昨年同様、四十四年度中にもできる限り道路の補正追加を予定している。

土木議員の今年度の米づくりについて、品種や技術などにより指導したか。未だ米の過剰な現況のため市として農業対策をどうするかお伺いする。

市長の日本の農産物が過剰になつて、現在土木議員の質問はもうともである。昭和四十二年度から農業技術の指導は農協と農會及び市にまかせて、市はあくまでも行政指導を行なうという形をとっているが、私は米作本位の土地では作付転換は到底むづかしいので、やはり、米の品種改良と増産、省力化に重点を移すべきだと思う。そしてその根本としては、大々的に土地整理整備を行なう必要があると思うので、四十四年度では野田、荒土にわたる四百五十町歩の農産物調整事業の調査、設計を終え、四十五年から若工の予定である。今後当方は土地改良基盤整備を中心に行なうべきだ。

三月市会の一般質問

土木議員の三月末日現在で園原橋の未収があるが、四十四年度は繰上げをしなくても通常に支障をきたさないか。

市長の四十三年度に果樹が出る見込みなので、当面は繰上げを考慮していない。土木議員の園原橋の物品を搬入する場合は、市外の業者が買わず、市内の業者から買つてもらうというか。

事務課長の特にその点留意して市内業者から購入するようつとめたい。

山岸議員の市民サービスの向上とどうして具体的な説明をお聞きする。

助役の市民税をあげない。事務課長をあげて人件費を少なくする。事業の展開を託の方法をとり入れる。

山岸議員の十一月に行なつた水道引き込み工事費がまだ精算されていない。事務的に早く処理できないのか。

水道課長の遅れて申訳ない。今後は精算業務を民間に委託し、精算を早くするようにする。

松山議員の勝山市の保育料は、田の基準より高い、市長の田の基準とは何か。保育料は市議会の議決を経て改正していたが、条令改正で、市長が決定できるようになったが、保育料の決定にあつて見直しは関係者の意見をきいているのか。

厚生課長の保育料は田の基準より高いとはない。昨年まで毎年相当額が市費より持ち出しになってしたが、昭和四十二年度の田の基準に合わせて改正した。田の基準は総額であり個々のケースは市町村の実情に合わせて決めることになっていて、その決定にあつては充分関係者の意見をきいている。

松山議員の自衛隊の備補者を増やしているのではないのか。市内の会社が少なくなつて来た若い人に自衛隊募集のパンフレットを配布しているが、そのことをどう考えているのか。

事務課長の委託事務を受けていると聞いているので委託は作っていないが、日本

の青少年をつんばきまじめておくことはできない。

小林広議員の旧村部の懸念ないこと、の処理をもつと積極的にする意思があるか。

厚生課長の総務課にまかして出しておいてもらえば、一月に一回程度は集める予定であるが、この集めたいものを集める所を名前を添えてほしい。現在は衛生自治会を通じて頼んでいる。

小林広議員の農業関係の予算は従来通りで一つの柱となるものもない。市の農政の基本である基盤整備はうまくいくのかどうか。

産経課長の基盤整備は耕地面積の六十五パーセントまで実施したい。方法として第二次機造改修、積草事業等の適用を受け実施したいので、農家の積極的な推進を期待する。

小林広議員の学校給食を米食にするという議論が持上がった時の教委の対策はどうか。

教育長のためらうことなく果敢と協働して進めたい。

柳内議員の平泉寺中学校は生徒数の減少により本年度から三学期になり先生も一人減員となるが、先生の減員は何か市教委で善処できないか。

教育長の奥へ強方に依頼したが、どうしてもできないとのことである。平泉寺中学校にはどうした面を考慮して養護教員を一名配置してあるので、了解願いたい。

注(木件については、その後点との交渉で職員しないことになった)

柳内議員の余り大型車の通らないところは、年々補修費がささなるので効果のある橋脚の補修法を研究してはどうか。

建設課長の充分研究してそのよすに実施する。

松村議員の一月に行なつた市長の専断処分は議会無視、市民不在である。急務市会ができたか。

市長の専断処分が好ましくないと充分承知している。あの場合議会の現状から私は政治的な配慮も含めて、市長の専断で専断処分にするのが一番よいと判断した。その点ご理解願いたい。

市金で決った主なこと

◇ 新年度一般会計予算は十三億七千七百五十七万円、特別会計を含めて十七億四千六百五十七万円、昨年より十一・一パーセント増となっています。その内訳は次の表のとおりです。

予 算 規 模	44年度	43年度	比 較
(1) 一般 会 計	1,377,570	1,316,307	61,263 (4.7%増)
(2) 市有林造成事業会計	27,900	27,000	900
(3) 土地区画整理事業	132,000	60,500	71,500
(4) 国民健康保険	149,300	121,000	28,300
(5) 同 病 害 診 断 定	7,100	7,170	△ 70
(6) 商 易 水 道 事 業	3,800	3,805	△ 5
(7) 水 道 事 業	48,837	36,141	12,696
合 計	1,746,507	1,571,923	174,584 (11.1%増)

納税令書が力ナ書きになりました

この四月から税金の納税令書が力ナ書きとなりました。力ナ書きとなったのは課税申告を電子計算機センターに依頼したためです。市民のみなさんには読みづらい点もありますが、よろしくご協力ください。

住宅建設資金を貸付けます

今年度の住宅建設資金の貸付け申し込みの受付は四月二十二日(八月二十日)まで受け付けています。ご希望の方にご利用ください。

- 1 申込期間 四月二十二日(八月二十日)
- 2 申込場所 「住宅金融公庫業務(受付)取扱店」と表示した金融機関
- 3 貸付の限度

構造	不燃組立	不燃組立	不燃組立	不燃組立
面積	64万円	55万円	55万円	48万円
30㎡～40㎡未満	64万円	55万円	55万円	48万円
40㎡～48㎡未満	75万円	69万円	69万円	60万円
48㎡	91万円	83万円	83万円	72万円